



峯の風

学校教育目標
未来に向けて
輝く峯の子

峯小学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mine/> (2022. 1. 7更新)

新しい年を迎えて

学校長 白田 淳子

新たな年がスタートしました。2022年寅年です。冬休み中は大きな事故や事件の報告もなく、年明けにみなさんの元気な顔がそろいました。しかし、世の中は、オミクロン株によると思われる新型コロナウイルス感染が広がりつつあるという状況です。また、行事などに制限が加わるような宣言が発令されるのではないかととても心配しています。先行きが見えない状況ですが、そのような中でも、良い伝統や特色を生かしつつ、新しい社会の動きに対応できるようにチャレンジを続けていこうと思います。峯小の「人や社会とのかかわりの中で自分をつくり、未来に向けて自分らしく輝く峯の子を育てる」という教育を、さらに深めていくよう努力してまいりますので、これからもご理解、ご協力をお願いいたします。

さて、今年のお正月はどのように過ごしましたか。お雑煮を食べたり、お年玉をもらったり。初詣やどこかへ旅行に行った人もいるかもしれません。いや、わたしはずっと家でゲームをしていたという人もいるでしょう。でも、みなさんが安心して年末年始を過ごせることは当たり前のことではありません。それが「当たり前」のすごさです。冬休み前に、みなさんに「当り前のことにしっかり取り組む」ことの大切さについてお話をしました。「当たり前だけど、必ずやる。」という目標を立ててくださいと提案しました。私たちが普通に生活するために、毎日誰かが当り前のことに努力しています。電車がダイヤ通りに動いているのも、暖房が入ったあたたかい部屋も、おいしい料理も、当り前の仕事にしっかり取り組んでいるからなのです。みなさんにも立てた目標をぜひ実行してほしいと思います。

今回はそれにプラスして、「人とかかわる」ことの大事さを伝えたいと思います。本校はコミュニケーションを大事にしています。さきほど話したような見えない人の努力を想うことも大切ですが、身近にいる人を考えてください。お友達と仲良くできていますか。どんな人でも、自分と違う人間ですから、意見が対立することだってあるはず。思う通りにはなりません。それでも、私はみなさんに「人とかかわる」ことをおそれないでほしいと思うのです。先生やみなさんが活動している学校はなんと素晴らしいところでしょう。休校中の学校は暗く静まり返っていました。学校の存在意義は人とのかかわりです。今年こそはもっともっと人との距離が近い活動ができることを願っています。

